

2022年7月20日

私立大学図書館協会東地区部会 2022年度「管理職研修」概要

私立大学図書館協会

東地区部会長校 成蹊大学図書館

1. 研修の目的および今回のテーマ

[目的]

本研修は、私立大学図書館協会東地区部会に加盟している大学の図書館構成員が参加する研修カリキュラムを構築し、私立大学図書館の館員育成及び発展に寄与することを目的としています。

大学図書館は大学の教育研究を支える学術情報基盤であると共に、学生が大学で身につけるべき情報リテラシーを育む場として重要な使命を担っています。そして大学図書館の運営は、大学教育の在り方や、学術情報基盤の動向を踏まえて常に発展的に変化していくことを求められています。こうした基盤の整備や改革の担い手が図書館の管理職でありますが、近年、図書館での実務経験の少ない職員が管理職となる場合も多いという実情を踏まえて今年度の管理職研修を企画いたしました。

本研修では、有識者による講義から大学図書館の業務に関する基礎的な理解を深め、企画や運営に必要な知識を得て、その成果として、大学全体の中で図書館の活動がよりアクティブになるための動機づけとなることを目指しています。また、研修終了後にもつながるコミュニティ形成に寄与することも、副次的な目的としています。

[テーマ]

「授業と連携した情報リテラシー教育」

私立大学図書館において、学生の能動的学修（アクティブラーニング）の基本技能となる情報リテラシー教育の必要性が広く認知され、図書館が主催する各種の講習会やガイダンスで図書館の活用法やデータベースの利用法の提供はごく普通に展開されるようになってきました。そうした中で情報リテラシー能力の育成には、授業等において教員と情報専門家（図書館職員）が密接に協力してあたることが不可欠であるとも言われております。今回の研修では、先行事例をご講演いただき、今後の大学図書館としての取り組みの一助とすることを目指します。

2. 対象者

私立大学図書館協会東地区部会加盟大学図書館に勤務する専任職員の管理職

3. 開催日時・開催方法

2022年10月14日（金）13:00～17:00 オンライン開催（Zoom）

4. カリキュラム・講師

[カリキュラム]

時間	カリキュラム	備考
13:00-13:10	開会	部会長校挨拶
13:10-14:00	講演①	牛崎進氏（IAAL）：「大学と図書館（仮題）」
14:00-14:30	参加者の自己紹介	グループ別に所属大学図書館について現状報告
14:30-14:45	休憩	
14:45-16:00	講演②	原 修氏「立教大学図書館の事例（仮題）」
16:00-16:50	意見交換	グループ別に講演②について意見（情報）交換
16:50-17:00	閉会	部会長校（アンケート記入を含む）

[講師]

- ① 牛崎 進氏（NPO 法人大学図書館支援機構副理事長）
- ② 原 修氏（立教学院人事部長、前立教大学図書館事務部長）

以上